

一 般 質 問 通 告 書

令和5年8月21日

議 会 議 長 様

議席番号 3 番

議員氏名 富 澤 義 之

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 西地区の南側水路の整備を	南側水路については、平成25年から「南側用水路清流プロジェクト」としてボランティア活動がされております。平成28年には埼玉県の「ふるさと創造資金」を活用して、一区画162mを整備することが出来ました。 しかし、令和2年度に南地区において整備されて以降、具体的な整備等はない状況です。特に西地区においては、水路の崩れ、水の汚れ、道やフェンス等の歪み、ごみ収集所の設置、子どもや地域住民の危険性など問題は多々あります。 そこで、当町では、今後これらの問題をどのように検討し解決していくのか、以下伺います。 (1) 杉戸町立地適正化計画が令和4年3月に策定され、杉戸町都市計画マスタープランも令和4年3月に改定されている。特に杉戸町都市計画マスタープランにおいては、南側水路の整備として記載されているが、今後の整備の予定は。 (2) 第2次杉戸町環境基本計画においても、施策の展開として水辺空間の整備についての記載があるが、南側水路の具体的な計画はどうなっているのか。 (3) 今年度の予算書には、南側散策道等維持管理事業とあるが、除草等しかなく、整備等の計画がない。地域住民からは、南側水路の整備を求める声が上がっているが、町の見解は。	町長 副町長 都市施設整備課長 環境課長 担当課長

8月21日 午前・午後 2時35分 受理

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
2. 下野久喜線の整備を早急に	下野久喜線は、都市計画道路として、40年も前から計画されています。久喜駅と杉戸高野台駅をつなげる道路ですが、道路の位置の変更など、現在の計画に反対する声もあります。 西地区では現在も新しい住宅が増えていますが、久喜市とのアクセスが良くなると、今以上に他の地域からの移住・定住が増加し、地域活性化につながると考えます。 また、圏央道のスマートインターチェンジの話もあり、アクセスも更に良くなります。 下野久喜線を整備することにより、西地区では、子どもや高齢者の方々にも住み良い町になる一歩だとの声もあります。 窪田町長の公約にも掲げられていますが、以下伺います。 (1) 現状と今後の方針、スケジュールを具体的に明らかにされたい。 (2) 道路の位置を変更することは可能なのか。 (3) 茨城県境町で運行している自動運転バスを参考に、下野久喜線での運行を考えてはいかがか。	町長 副町長 都市施設整備課長 担当課長